

貸借対照表

平成26年 3月31日

(単位 円)

資産の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
固定資産	(2,073,580,744)	(2,130,314,776)	(△)	56,734,032
有形固定資産	(2,073,580,744)	(2,130,314,776)	(△)	56,734,032
土地	894,321,000	894,321,000		0
建物	866,327,020	908,638,917	△	42,311,897
構築物	42,308,035	47,323,867	△	5,015,832
教育研究用機器備品	146,518,982	163,420,047	△	16,901,065
その他の機器備品	8,631,202	6,078,578		2,552,624
図書	113,839,653	107,807,615		6,032,038
車輛	1,634,852	2,724,752	△	1,089,900
流動資産	(703,752,773)	(587,855,361)	(△)	115,897,412
現金預金	694,690,588	565,342,176		129,348,412
未収入金	7,321,802	20,970,098	△	13,648,296
前払金	1,502,783	1,503,087	△	304
仮払金	237,600	40,000		197,600
資産の部合計	(2,777,333,517)	(2,718,170,137)	(△)	59,163,380
負債の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
固定負債	(45,232,836)	(52,019,394)	(△)	6,786,558
退職給与引当金	24,524,841	21,429,744		3,095,097
長期未払金	20,707,995	30,589,650	△	9,881,655
流動負債	(197,187,234)	(176,115,691)	(△)	21,071,543
未払金	49,347,993	53,612,596	△	4,264,603
前受金	141,570,000	116,960,000		24,610,000
預り金	6,269,241	5,543,095		726,146
負債の部合計	(242,420,070)	(228,135,085)	(△)	14,284,985
基本金の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
第1号 基本金	2,524,413,094	2,531,749,990	△	7,336,896
第4号 基本金	43,445,554	43,445,554		0
基本金の部合計	(2,567,858,648)	(2,575,195,544)	(△)	7,336,896
消費収支差額の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
翌年度繰越消費支出超過額	32,945,201	85,160,492		52,215,291
消費収支差額の部合計	(△ 32,945,201)	(△ 85,160,492)	(△)	52,215,291
負債の部、基本金の部 及び消費収支差額の部合計				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
負債の部、基本金の部 及び消費収支差額の部合計	(2,777,333,517)	(2,718,170,137)	(△)	59,163,380

注 記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、期末要支給額 28,308,000 円を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額の 100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

なし

2. 重要な会計方針の変更等

なし

3. 減価償却額の累計額の合計額 486,978,794 円
4. 徴収不能引当金の合計額 なし
5. 担保に供されている資産の種類及び数 なし
6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への繰入れを行うこととなる金額 36,146,444 円
7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 純額で表示した補助活動に係る収支

純額で表示した補助活動に係る収支の相殺した科目及び金額は次のとおりである。

支 出	金 額	収 入	金 額
管理経費支出 (補助活動支出)	28,631,407	補助活動収入 (売上高)	19,804,300
計	28,631,407	計	19,804,300
純 額			8,827,107